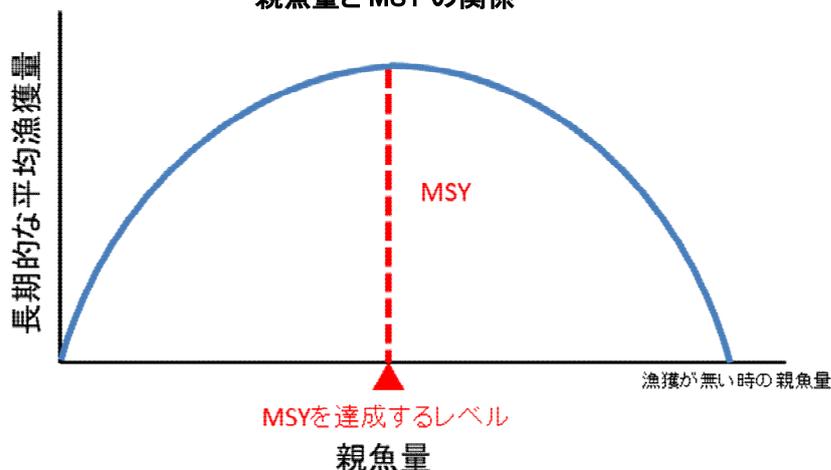


県内版資源評価票 用語解説

最大持続的生産量 (MSY)	長期的に漁獲量が最大となる資源状態を維持することで得られる漁獲量。 新しい資源評価では、MSY を達成する親魚量を目標とする。
親魚量	親魚（成熟個体）の総重量。 新しい資源評価では親魚量に基づき、3つの管理基準値を定める。
目標レベル (=目標管理基準値)	MSY を実現するために維持・回復させるための目標となる親魚量。
要回復レベル (=限界管理基準値)	それ以下では MSY の実現が困難になるため、速やかに回復措置をとるべき親魚量。
禁漁レベル (=禁漁水準)	それ以下では資源の回復が困難となるため、漁獲を0とすべき親魚量。

親魚量とMSYの関係



管理基準値の見方

